

広報 夢大きく、心やさしく、町いきいきと
別海町ホームページ <http://www.betsukai.gr.jp/>

別海

2006(平成18年)

1

No.507



子どももちつき大会

12月10日、東公民館で「子どももちつき大会」が行われ、尾岱沼地区の幼児から小学生まで約100人余りが参加しました。子ども達は、きねを大きく振り上げ、力いっぱいもちをついていました。

この日つかれたもち米は30kgで、参加者全員でおしるこや雑煮にして食べたほか、地域の一人暮らしのお年寄りなどにも配られました。

町民の皆様

あけましておめでとーございます



別海町長
佐野 力三

希望に満ちた新春を健やかにお迎えのこと
と、心からお喜び申し上げます。

私は、町長就任以来、町民の皆様と、ともに考え実行する協働を基本としながら、町民生活を重視した、人にやさしい地域社会を実現し、町民一人ひとりが自立して活躍することが出来る「健康で活力ある別海」を目指して、行政課題の解決に全力で取り組んでまいりました。

昨年を顧みますと、本町でもBSE患者が発生し、町民の皆様は心配をかけましたが、幸いにもそれ以上の感染はなく安堵したところでした。明るい話題も数多くありました。

別海高校生徒の旅立ちとそれを支える親や先生達を描いた「桜の花の咲く頃に」のテレビ放映は、

全国的な注目を浴びました。7月には知床の世界

自然遺産、11月には野

付半島・野付湾、風蓮湖・春国岱がラムサール湿地に登録され国際的にも注目されることとなりました。自然環境の保全・保護と一次産業を基幹とした産業振興が地域全体の共通テーマとなって展開されていくものと思われま。

時代は大きな転換期を迎えており、様々な分野で構造改革への取り組みがなされております。こうした中、国の地方財政改革、公共事業削減の影響などにより我が町の財政環境は、極めて厳しい状況になっております。今まで以上に創意・工夫を凝らした行政運営が求められており、新しい年を迎え「ふるさと別海」の一層の発展に向け、決意を新たにしているところであります。

これからは、ゆとり・うるおいといった新しい価値観を豊かさの指標とする地域社会の

創造に向けて、行政も町民も依存意識から脱却し、自らの住む地域は、自らの手で築くという「自立」の意識をもって、まちづくりに取り組むことが、いま何より大事なことでと考えています。このため、財政の健全化や行政改革をさらに推進して効率化の努力を怠ることなく、町民の皆様とともに汗を流し、知恵を出し合いながら、町民の皆様がより高い満足感を得られる行政運営を目指してまいります。

本年は、基幹産業の振興策をはじめ、町民生活に密着した行政ニーズを見極めながら、生活環境の整備、健康づくりと福祉施策に積極的に取り組み将来を見据えたまちづくりを進めてまいりたいと考えておりますので、より一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

この一年が町民の皆様にとりまして、明るく幸せな年となりますよう心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



明けましておめでとう

ございます。2006年

の輝かしい新春を迎え、謹

んで新年のごあいさつを申し

上げます。町民各位には日頃から

町政に対しあたたいご理解とご協力

を賜り厚くお礼申し上げます。

本年も決意を新たに、更に精進して参りたいと存じますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、「地方でできることは地方に」を基本とした三位一体の改革が進められておりますが、国に集中する権限と税源を地方へ移譲し、住民ニーズに応じた多様で透明性の高い行政サービスを目指す地方分権改革は、確実に時代の潮流となりました。

しかし、少子高齢化が急速に進展し、新しい地域社会の形成に向けて必死に模索している本町にとって、国庫補助金の見直しや税源移譲が不十分な中で、大変厳しい財政運営を強いられております。真の地方分権の確立はまだこれからであり、地方六団体の一員として地方分権の推進を強く求めているかなければならないと決意を新たにしているところであります。

こうした中、道は安定的な行政サービスを



別海町議会議長
水 沼 猛

行うことができる基礎自治体の人口目安を「3万人以上」とした、自治体再編の考えを示しました。合併新法に基づく新たな市町村合併の動きであります。自立の道を選択した本町にとって大変衝撃的な話であります。管内四町で合併および広域行政について改めて協議検討することになりました。行財政改革は続けなければなりません。今後とも地方の財政が厳しくなることは明白であります。必ずしも合併が前提ではありませんが、協議をとおして町民福祉と行政のあり方について、検討することは避けられない状況にあると認識しております。町民各位のご理解を節にお願ひ申し上げます。

国内経済は踊り場を脱したと言われていますが、本町では依然として厳しい状況が続き回復の兆しは見えておりません。しかし、酪農と水産は厳しい状況にありますが堅調な生産額を維持しており、本町の基幹産業として地域経済の牽引役を果たしております。一方、商工業は消費者の町外流出や公共事業の減少で大変厳しい経営状況にあります。本町の発展は酪農・水産を基本とした商工業と観光の振興でありますので、町長と意思疎通を図りながら信頼される政策の推進に努めたいと思います。

行財政改

革の推進は、

地域および町民

の皆様にもさまざ

なご負担やご協力を賜

っておりますが、こうした

案件を審議する議会の役割と責

任は益々大きくなっております。町民の皆様には議会および議員の活動状況が見えないとの指摘もあり、一昨年から地域懇談会を開催して、皆様の声を議会に反映させるよう努めております。議会の発議権・決定権・監視権を更に発揮するために、議会の活性化が求められており、地域懇談会もそのひとつであります。そうした中で、議員定数問題が提起されております。ただ単に議員定数を論じるのではなく、自主・自立的な議会活動を行うことができるように幅広い視点で検討し、皆様に納得いただけるよう努めたいと思ひます。

今、本町は次々と困難な問題に直面しておりますが、先人が幾多の苦難を乗り越えて繁栄に結びつけた郷土を誇りとし、住むことの喜びをかみしめることができるような魅力あるまちづくりを推進し、次の世代に引き継ぐことが私どもの大きな責任であります。そのために、私は町民福祉の向上と本町発展のために果敢に行動していく所存でありますので、皆様の一層のご理解とご支援をお願い申し上げます。

最後に、本年が皆様にとって実り多いすばらしい一年でありますように心からお祈り申し上げます、新年のごあいさつといたします。

町立別海病院に関する 一般アンケート調査の結果について

9月に皆様のご協力をいただき実施いたしました町立別海病院に関するアンケート結果がまとまりましたので、ご報告いたします。なお、調査は一般町民の方と病院利用者に分けて行いましたが、今回は一般町民の方に行ったアンケートについての報告で、病院利用者対象分は別の機会をもって後日ご報告いたします。また、詳細については後日別海町ホームページに掲載いたしますのでご覧ください。

1. アンケートの目的

国内においては経済活動が長期にわたり停滞し、財政破綻を回避するため行政改革が推進されています。

相次ぐ医療保険制度の改革が行われ、利用者負担率・高齢者医療負担率の引き上げなどが行われたため、別海町の病院・診療所でも医業収支が恒常的に赤字となり、大きな財政負担となってきています。

さらに本格的な少子・高齢化社会を目前に控え、求められる地域医療が今までのものとは大きく様変わりをしてきています。財政問題をはじめ、病院施設の老朽化の問題、進歩する医療技術に対する要望、高齢化に向けて予防医療・リハビリに軸足を置いた総合的医療の確立などの課題を抱えています。このことから、別海町における保健・医療・福祉に対する総合的理念の策定に向けて広くご意見を頂くため行いました。

2. 調査の方法

1) 調査期間 平成17年9月12日～24日

2) 調査対象の選定

7月末の別海町の人口を基に、男女別、5地区、年齢5階層に区分して、統計的手法を用いてランダムに抽出した調査対象者に対して、郵送若しくは手渡しによってアンケートを依頼し、郵送、若しくは手渡し、投書箱によって回収。

(アンケート対象者抽出の際、乳幼児、高齢者などが抽出された場合は、近親者に回答を求めました。)

3) 調査回収率 **回収率 41.5%** (アンケート依頼数 2,115人：回答数 878人)

○回収率は41.5%で病気、病院体制に対する関心の高さがうかがえました。

● 調査結果

Q1 あなたの性別は？

A 回答頂いた方の41.3%は男性、58.7%は女性となり女性が病院・治療体制・治療に関心が高いことがうかがえます。

Q2 あなたの年齢は？

A 年齢別回答では20代以下が最も低く、30・50・60歳代で関心の高さがうかがえます。

Q3 あなたのお住まいは？

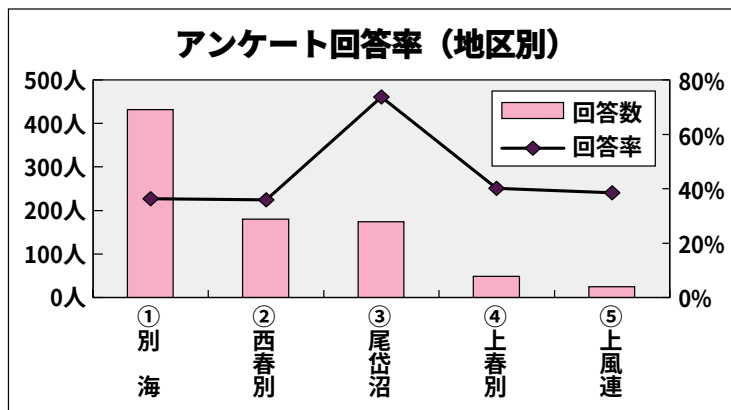
A 地区別では、中春別地区を含む尾岱沼地区の回答率が70%を超えました。

Q4 別海病院までの所要時間は？

A 片道10分以内に病院に来ることのできる人の割合は40.0%。緊急体制の目安とする30分以内に病院に来ることのできる人の割合は796名で91.1%で、地区による格差がありました。

Q5 別海病院までの交通手段は？

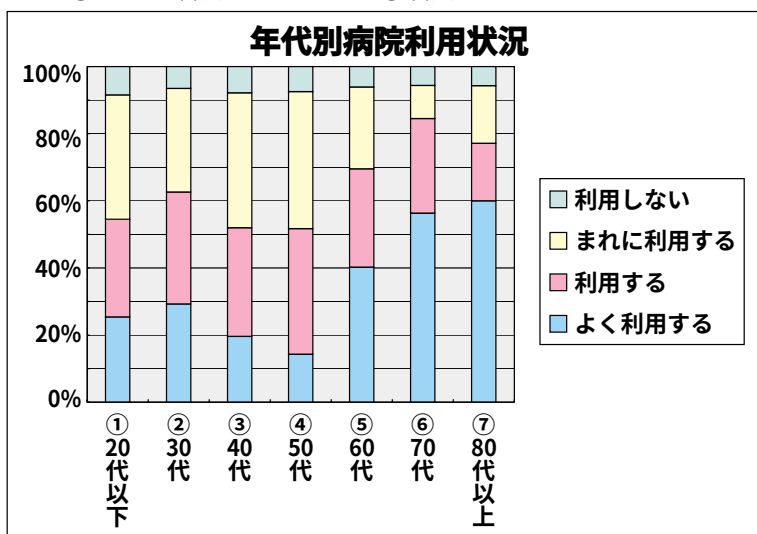
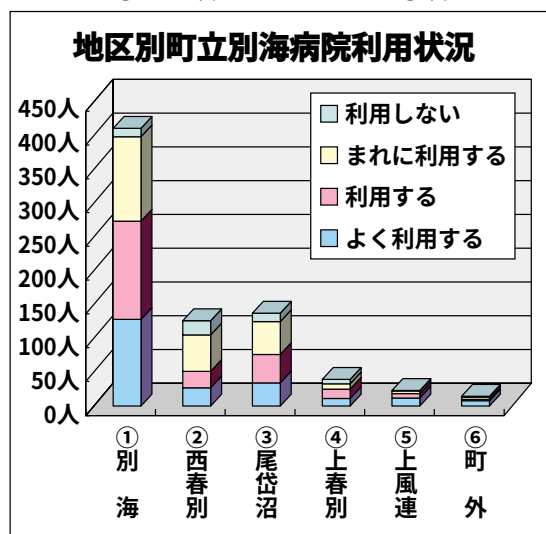
A 通院の手段としては自家用車の利用が最も多く全体の81.9%でした。



Q6 あなたの利用している病院は？

A1 町立別海病院

①よく利用する29.4% ②利用する31.1% ③まれに利用する32.3% ④利用しない7.2%



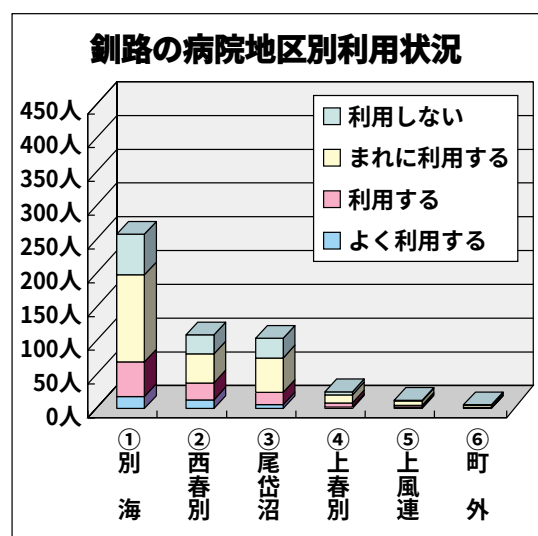
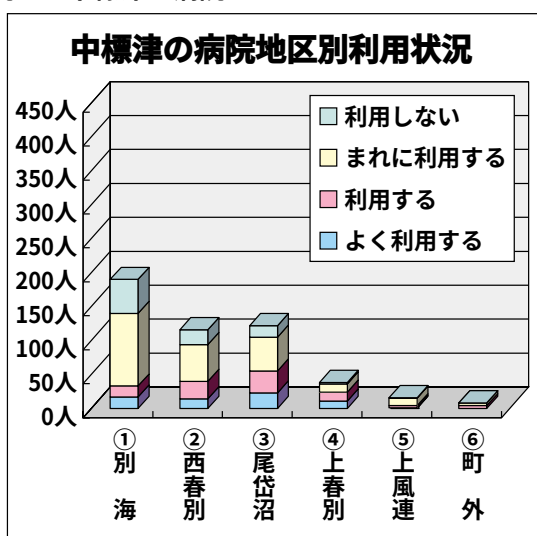
○①よく利用する＋②利用する人の割合が最も大きいのは上風連地区78.3%、別海地区は66.4%、最も低いのは西春別地区の40.4%です。

○30代62.6%と高齢者の60歳代69.5%、70歳代84.5%、80歳代77.1%の利用率が高いことがうかがえます。

A2 その他の病院 <中標津の病院>

○この項目の回答者の内中標津の病院を「よく利用する」、「利用する」の割合が38.6%となっています。

○日常的には町立別海病院、各診療所を利用しているが、医療の内容により中標津の病院を利用する事がうかがわれます。



○距離的に等距離若しくは近い西春別地区、尾岱沼地区、上春別地区の利用率が他の別海町内の地区より高い事がうかがわれます。

<釧路の病院>

○釧路地区の病院の特徴としては、「専門に特化する病院」および「高度医療を総合的に備えた病院群」として位置付けることができますが遠距離にあることから通院に要する時間、交通の確保が難しくある程度の治療を目的に通院する事がうかがわれます。

○まれに利用するとの回答が47.7%におよぶことから、高度な治療を受ける必要がある場合には通院することが、うかがわれます。

○西春別・尾岱沼診療所は地元の利用者が多く貢献度が高いといえます。

Q7 仮に新・改築するとしたらどこがいいですか？

A

①現在の場所	②その他
621	44
93.4%	6.6%

○病院の場所については、93.4%が現在の場所を希望し、十分に広い駐車場の確保を望んでいます。

Q8 将来の病院のあり方についてお聞かせください。

	①廃止	②縮小	③現状維持	④やや拡張	⑤拡張	回答数	回答率		①廃止	②縮小	③現状維持	④やや拡張	⑤拡張	回答数	回答率
外科	4人 0.5%	37人 4.8%	584人 75.6%	99人 12.8%	48人 6.2%	772人	87.9%	整形外科	51人 6.9%	54人 7.3%	451人 60.7%	127人 17.1%	60人 8.1%	743人	84.6%
内科	0人 0.0%	14人 1.8%	476人 59.9%	184人 23.1%	121人 15.2%	795人	90.5%	精神科	85人 12.3%	47人 6.8%	411人 59.5%	115人 16.6%	33人 4.8%	691人	78.7%
小児科	0人 0.0%	17人 2.2%	547人 72.1%	121人 15.9%	74人 9.7%	759人	86.4%	リハビリテーション科	29人 4.1%	21人 3.0%	410人 58.5%	161人 23.0%	80人 11.4%	701人	79.8%
婦人科	3人 0.4%	23人 3.1%	586人 78.6%	81人 10.9%	53人 7.1%	746人	85.0%	新設希望診療科	眼科	55人					
耳鼻咽喉科	69人 9.4%	48人 6.6%	415人 56.7%	148人 20.2%	52人 7.1%	732人	83.4%		循環器内科	13人					
皮膚科	79人 10.7%	51人 6.9%	406人 55.0%	152人 20.6%	50人 6.8%	738人	84.1%		脳神経外科	12人					
									泌尿器科	6人					
									その他	15人					
									計	101人					

- 全診療科で現状維持以上を望む声が多いです。
 ○内科、リハビリテーション科で拡張を求める声は30%を超えます。
 ○新設希望診療科目の筆頭は眼科、循環器内科、現施設では対応が難しい脳神経外科がそれに続き、3診療科で79%を占めます。

Q9 病院機能の将来方向についてお聞かせください。(いくつでも○)

A 総回答数 803人 91.5%

①療養型病床、リハビリ、長期・終末期医療に対する高齢者対策施設とし、介護サービスとの連携を強化する	60.0%	482人
②民間業者の参入・または委託による高齢者対策の充実を図る	28.3%	227人
③高度治療を必要とする患者に備えて緊急対応力・紹介・搬送体制を強化する	62.5%	502人
④医療情報・介護情報のデータベース化をはかり各機関・施設との情報提供・交換体制を強化する	31.5%	253人
⑤予防医学の観点から健康診断体制の強化を図る	32.9%	264人
⑥高齢化社会に備え日常的予防、指導・相談機能を強化し、病気予防・寝たきり予防の総合的対策の実施	45.3%	364人
⑦一般病院として位置づけ現状の機能を維持するべき	46.9%	377人
⑧費用がかかっても専門病院としての機能を持つべき	21.9%	176人
⑨自由記載	12.2%	98人

(複数回答)

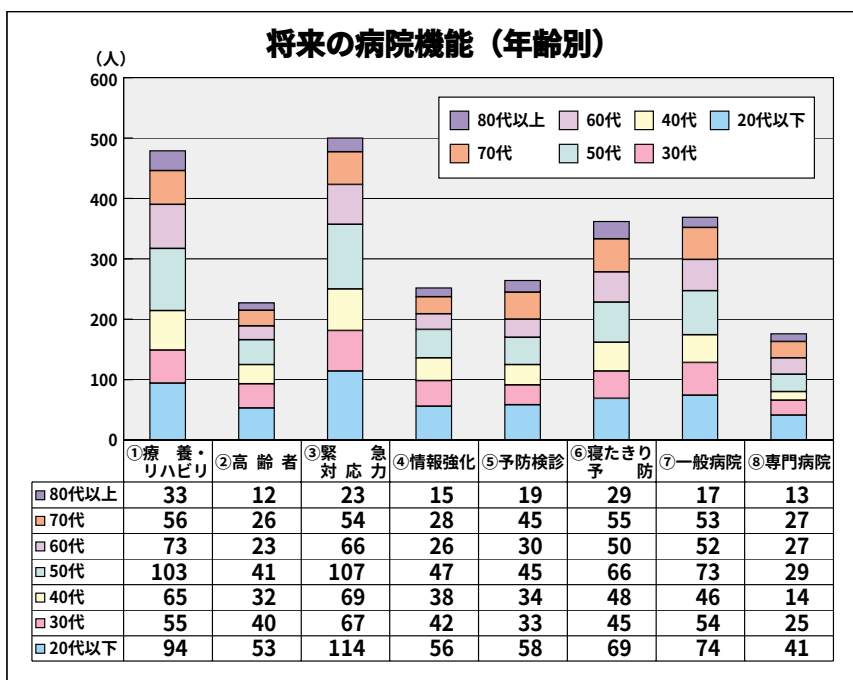
(%: 回答者/回答者総数)

- 最も高かったのは③高度治療を必要とする患者に備えての緊急対応力・搬送体制の強化で、62.5%でした。
 ○二番目に①の療養型病床の導入や、長期・終末期医療のあり方、リハビリテーションの強化、介護サービスとの連携など高齢者社会の到来に備えて現実的対応を求める要望も60.0%と高くなっています。
 ○⑥も45.3%と高く、高齢化社会に向けて健康に暮らすことの願望は強く、寝たきりにならないための日常的活動に病院が積極的に指導的役割を果たすことが求められています。
 ○高度医療の恩恵をどこにいても受けるのは権利であると主張する方もいる反面、現実的には一般病院としての棲み分けをし、ある程度の費用でそこそこの医療サービスを確保することを選択する回答がうかがわれます。
 ○⑤④も30%以上を占め予防医療の具体的施策である健診事業の効率化、機能の強化を望む声も強く、データ管理にIT化を図ることも求められています。

- ◇一般病院としての位置付けを明確にし、高度医療を必要とする場合に備えて、緊急対応力を備えると共に、高齢化社会に備えての療養型病床の設置、リハビリ、長期・終末に対応できる病院の機能強化が求められています。

- ◇来るべき高齢化社会に備えて、予防医学に力点をおき、病気予防・寝たきり予防の総合的対策の中心的役割を果たすことが期待されています。

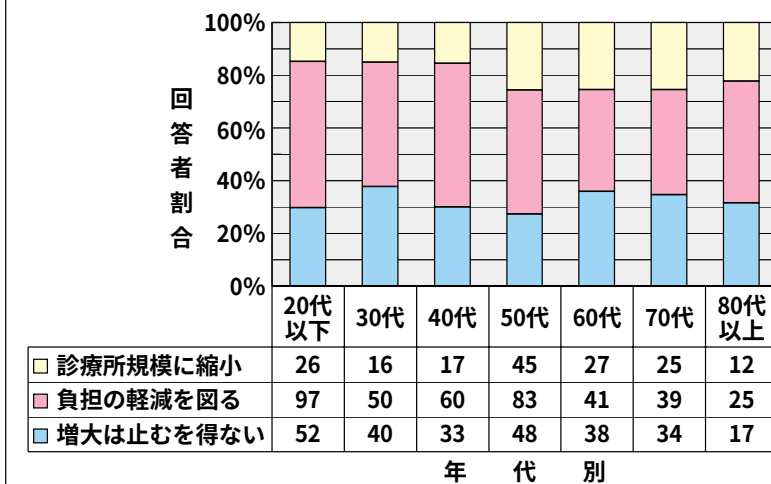
- ◇コストをかけても高度医療に対応する病院施設を求める声は21.9%にとどまりました。



Q10 費用負担についてお伺いします

- A** ①診療施設等の充実を図るため費用負担が増大するのは止むを得ない 31.7%
- ②緊急・一般病院としての機能に限定し負担の軽減を図る 47.8%
- ③診療所規模の病院とし高度の治療は他の病院を利用していただき、町の負担を軽減させる 20.5%
- 一般病院・緊急病院としての機能に限定し、負担の軽減を図る事をおよそ半数の47.8%が選択されました。
- 診療施設等の費用が増大することに31.7%が賛成を表明していますが、反面病院の規模を診療所規模とし積極的に負担の軽減を求める回答も20.5%を占めています。

負担費用の考え方（年代別）



●自由記載欄

- 本アンケートでは「質問9」「質問10」の欄と「質問11」にその他ご要望・ご意見として自由記載欄をもうけていました。
- 記載内容については大きく5項目に分類し要旨を記します。

1 診療診療に関する事柄

- 1) 診療・医療の実態については、良否両面の記述があります。
- 2) 治療・受付の待ち時間を短縮する努力が求められています。
- 3) 夜間の急患など緊急時における対応の改善を求める声があります。
- 4) 医療・看護レベルの向上を求める意見があります。

2 施設・設備に関する事柄

- 1) 老朽化した施設のため手狭であり活動に支障があり、プライバシーが守れない等の意見があります。
- 2) 老人保健施設、老人ホームなどの施設と連携した施設の構想を求められています。
- 3) 十分な広さの駐車場確保が求められています。
- 4) 施設の新・改築には賛否両論があり、高度医療に対応できる施設の希望から、診療所規模の病院に縮小する意見まで両端の意見があります。
- 5) 現状の診療科目、体制の確保を望む意見は大勢を占めています。
- 6) 高齢化社会を迎えるにあたって予防医療を行える体制の整備、長期入院・終末期の医療に対応する施設を希望する意見があります。
- 7) 予防医療が長期的には医療コストの低減にも繋がることから、積極的に推進することと、病院に指導的役割を期待する意見があります。
- 8) 恒常的な通院加療が必要な者にとっては小規模でも地域病院が必要との意見があります。

3 経費、財政に関する事柄

- 1) 医療体制の確保のためには、ある程度の負担は必要であると認識されています。
- 2) 広域体制の整備により、医療サービスの質の確保と財政負担の軽減をもとめる声もあります。
- 3) 一般病院と高齢者向け介護と医療が密着した施設を兼ね備えた施設を希望する人もいます。
- 4) 他の分野で節減を期待する声もあります。

4 町政に関する事柄

- 1) 管内4町による広域医療体制の構築を希望する意見があります。
- 2) 通院の便の確保をお願いしたいとの声があります。
- 3) 安心して病院が利用できるような託児所等施設等の整備を希望する意見もあります。
- 4) ある程度の病院でなければ、老後を安心して過ごせないと考えの方もおいでです。

5 その他

- 1) 介護の負担が大きく仕事が出来ないとの現状を伝える人もおいでです。
- 2) 保険負担率の引き上げ、介護保険の自己負担の増大など負担が増大しているとの指摘もあります。

問合せ／総合政策課（内線2221）

ストップザ冬道事故 ～冬道の交通安全！

本格的な雪のシーズンを迎え、最も冷え込みの厳しいこの時期は、突然の大雪や吹雪、路面の圧雪など路面状況が著しく変化し交通事故の多発が懸念されます。

別海町でも11月26日、中西別の国道243号線で車両単独路外逸脱の死亡事故がありました。事故当時路面は凍結状態で、同所では同日この死亡事故を含め車両3台が路外逸脱の交通事故を起こしています。

家庭や地域、学校、そして職場などで今一度交通安全について、命の大切さについて考え、これ以上交通事故の犠牲者を増やさないよう町民一人ひとりが心やさしい思いやりの安全運転を心がけましょう。

「別海町職員交通安全大会」で安全宣言決意

町では、平成17年4月から現在までの短期間に交通事故により2名もの職員の命を失った悲しい事態を受け、改めて交通安全の実践と町民に率先して交通安全の垂範に努めるため、12月5日に交通安全宣言大会を開催し、町長および嶋田中標津警察署長に対し「別海町職員交通安全宣言」を行い実践することを誓いました。



スリップ事故防止のための鉄則10

- 鉄則1 発進時**—アクセルはソフトに踏み込む！
- 鉄則2 制動時**—タイヤを最後まで転がして止める！
- 鉄則3 ハンドル操作時**—ブレーキとの同時操作はしない！
- 鉄則4 緊急時**—瞬時にブレーキを力いっぱい踏む！（冬道でも、ブレーキを素早く力いっぱい踏み瞬間的にタイヤをロックさせたほうが制動距離が短くなることです。）
- 鉄則5 ABS作動時**—ブレーキを強く踏み続ける！
- 鉄則6 4WD車運転中**—制動性能を誤解しない！（発進性能・登坂性能は優れていますが制動性能は2WD車と変わらないので誤解・過信は危険です。）
- 鉄則7 運転走行中**—意識的に「キープレフト」を実践！
- 鉄則8 交差点・付近**—いつでも減速できる態勢で進行！
- 鉄則9 下り坂**—エンジンブレーキで減速を調整！
- 鉄則10 カーブ**—ゆるやかに見えても事前に減速！

冬道特有の運転テクニックを習得、実行しましょう！



濱野 トメさん（床丹4番地の95）
大正4年12月2日生



貞宗 金延さん（西春別210番地の3）
大正4年11月30日生

町内在住で90歳を迎える方を祝う「別海町長寿賞」が次の方々に贈られました。

長寿90歳
おめでとう

別海町文化賞・スポーツ功労者表彰式

今年は文化奨励賞1個人、スポーツ功労賞2個人、優秀選手賞13個人3団体



11月21日、「平成17年度別海町文化賞・スポーツ功労者表彰式（町教育委員会主催）」が交流館ぶらとで行われました。

これは本町の文化・スポーツ振興に功績のあった個人・団体または優秀な成績を収められた個人・団体を表彰するもので、受賞者に今西教育委員長から表彰状と盾が贈られました。

今回受賞された方は次のとおりです。

別海町文化奨励賞（音楽）

高津 翔子さん
（標茶高等学校1年・上西春別中学校卒）
第26回全日本リコーダーコンテスト・中学生の部独奏部門金賞など。

別海町スポーツ功労賞

小野 寅夫さん（中春別）
町パークゴルフ協会の役員として、パークゴルフの普及振興に貢献。現在、国際パークゴルフ協会北海道根室地区パークゴルフ協会連合会会長。

吉田 達夫さん（別海緑町）
永年にわたりスケート協会の役員として、スケートの振興に献身的に貢献。現在、町スケート協会理事。

別海町優秀選手賞（個人）

中村みつさん
（上西春別中学校3年）
第7回北海道ジュニア陸上競技選手権大会女子円盤投げ第1位。

工藤 良太さん
（札幌国際情報高等学校3年・札幌国際情報高等学校3年・上風連中学校卒）

第60回国民体育大会陸上競技大会北海道選手権大会男子少年A棒高跳び第1位など。

大南 央恵さん
（上春別中学校 教諭）

第26回全日本マスターズ陸上競技選手権大会W30走り幅跳び第1位など。

福岡みなみさん
（釧路商業高等学校1年・別海中央中学校卒）

第25回全国中学校スケート大会女子1500m第3位など。

川崎みなみさん
（日本体育大学1年・別海中央中学校卒）

第54回全国高等学校スケート競技選手権大会女子3000m第3位など。

上條 裕太さん
（池田高等学校3年・上西春別中学校卒）

第54回全国高等学校スケート競技選手権大会男子1000m第6位。

上田 志樹さん
（明治大学1年・中西別中学校卒）

第54回全国高等学校スケート競技選手権大会男子500m第2位など。

宮越 勇人さん
（明治大学3年・別海中央中学校卒）

札幌オリンピック記念第28回真駒内選抜スピードスケート競技会男子500m第1位。

下地 優さん
（日本体育大学4年・別海中央中学校卒）

第77回日本学生氷上競技選手権大会女子3000m第6位。

宮越 奈帆さん
（名寄市立名寄短期大学1年・別海中央中学校卒）

第28回全日本ジュニアスピード選手権大会女子総合の部第5位。

沼崎 高行さん
（白樺学園高等学校3年・西春別中学校卒）

第28回全日本ジュニアスピード選手権大会男子スプリントの部第4位。

草野 功さん
（別海高等学校2年・別海中央中学校卒）

平成17年度北海道体育大会兼第60回国民体育大会北海道予選会ラグビーフットボール競技第1位。

黒坂 陽平さん
（別海高等学校2年・別海中央中学校卒）

平成17年度北海道体育大会兼第60回国民体育大会北海道予選会ラグビーフットボール競技第1位。

別海町優秀選手賞（団体）

北海道別海高等学校ラグビー部
団体代表／大塚保男さん・顧問／三宅武寿さん・部員／富田史也さん他14名
第8回北海道高等学校セブンラグビーフットボール選手権優勝。

北海道別海高等学校 定時制男子卓球部
団体代表／大塚保男さん・顧問／仲本大輔さん・部員／石井研さん他8名
第38回全国高等学校定時制通信制卓球大会優勝。

北海道別海高等学校 定時制女子バレーボール部
団体代表／大塚保男さん・顧問／浅野浩さん・部員／相澤佳奈さん他13名
第32回北海道高等学校定時制通信制バレーボール大会優勝。



「地産地消を使ったニギリ寿司講習会」 大変好評でした！

11月28日、別海町食生活改善連絡協議会（通称：食改さん）が保健委員を対象に料理講習会を実施しました。

「地産地消^{ちさんちしょう}（注）」の考えから、別海町でとれた鮭やホタテ・イクラなどを使い、講師には町内の「炬燵寿司 ホームラン」調理師の細田さんを招き、一人ひとりがシャリとネタを使って実習。参加者たちは、講師の手の動きを真剣に見ながら実技に取り組んでいました。この他にも食改さんは「おやこ食育教室」や様々な教室活動で「食」とおして活躍しています。

（注）「地産地消」とは、地域生産・地域消費の略。地元でとれた産物を地元で食べようという意味です。



別海連合町内会が除雪機を購入 ～コミュニティ助成事業～

（財）自治総合センターが実施している「コミュニティ助成事業」の助成を受け、別海連合町内会が除雪機を4基購入しました。

この除雪機は、連合町内会を構成する10の町内会に貸し出し、高齢者世帯や障がい者世帯などを対象に、住宅周辺の除排雪を行うものです。

【コミュニティ助成事業：（財）自治総合センターが、市町村や町内会が行うコミュニティ活動の健全な発展と、宝くじの普及広報を目的に行われているものです。】

ミルク王国の王様から 良い子にプレゼント

町内の酪農家で作る別海ミルク王国（佐々木茂成国王）は、12月14日から20日まで、町内18ヵ所の保育園や幼稚園を訪問し、牛乳・乳製品の消費拡大活動の一環としてヨーグルトなどをプレゼントしました。

この訪問は、今回で17回目。佐々木国王が王冠にマント姿で、各保育園や幼稚園を訪問し、「牛乳をたくさん飲んで元気になろう」など園児に呼びかけながら園児一人ひとりに手渡しました。



12月14日 豊原へき地保育園

人権について学びました

12月8日、上西春別小学校で「人権教室」が開かれ、5・6年生の児童61人は、いじめをテーマにしたビデオを見たあと、人権擁護委員の鈴木實さんの講義を受けました。鈴木さんから「いじめを見つけたら、勇気をもって行動を」との話があり、同席した人権擁護委員の西山謙太郎さん・保田千恵子さんからは「人権の基本となる考え方」の説明がありました。



児童からは、「最初は人権という言葉自体がわからなかったが、人はみんな平等という考え方が人権の基本となっているということがわかった。」との感想が述べられていました。



このほか、人権週間（12月4日から10日まで）の行事として、5日に役場で特設人権相談所が開設されました。



1月



3月



8月

1月 ● べつかいのチーズ屋さんにストリングタイプとゴーダータイプの2種類を新たに加え販売。

2月 ● 葛西祐前教育長が勇退、山口長伸教育長が就任。

● 別海町民の総意で乳製品1万個を被災地新潟県へ届ける会が、2,311,142円の募金で牛乳、ヨーグルトなど町民の善意を届ける。

● 「時任三郎LIVE TOUR 2004-2005」中央公民館で開催。

3月 ● 第26回全日本リコーダーコンテストで高津翔子さんが中学生独奏の部で金賞受賞。

● 森勢壮さんが、厚生労働大臣表彰を受賞。

● NHK放送80周年記念大型ドラマ「ハルとナツ」別海町でロケ。

4月 ● 別海高等学校と別海町取材した「桜の花の咲く頃に」放送。

5月 ● 別海10景の「町立小野沼公園」が、7年ぶりにリニューアルオープン。

● 別海町の市外局番が0153、市内局番が2ケタに変更。

6月 ● 別海町で初めての牛海綿状脳症（BSE）患者発生。

● 「べつかい町議会だより」が第25回北海道町村議会広報コンクールで特選を初受賞。

7月 ● 別海町農業委員一般選挙、定数と同数の20人の届け出あり無投票当選。

8月 ● 別海高等学校定時制男子卓球部が、全国高等学校定時制通信制卓球大会で初優勝。

9月 ● 北海道善行賞（ボランティア活動実践者）を野付漁協赤十字奉仕団が受賞。

● 北海道社会福祉協会会長表彰（民生委員・児童委員功労表彰）を佐藤豊さん（床丹）が受賞。

● 「ふれあいコンサート・札幌」別海町公演開催。小学生から一般まで1500人の聴衆で溢れる。

● 第44回衆議院議員選挙および最高裁判官国民審査実施。

● 矢白別演習場で米海兵隊実弾射撃訓練実施。

10月 ● 「高橋はるみ知事を囲む町民の集い」で高橋知事来町。

● 水道料金コンビニエンスストア支払いサービス開始。

● 国勢調査が行われ、速報で別海町の人口は16,459人で5年前に比べて451人の減。世帯数は5,787人で5年前に比べて234世帯の増。

11月 ● 野付半島・野付湾と風蓮湖・春国岱がラムサール条約湿地に登録。

● 根室管内体育協会連絡協議会40周年記念式典が標津町で開催。本町の小林勲氏（元町体育協会長）他9人が功労者表彰受賞。

12月 ● 尾岱沼地区ADSLサービス開始。

● 北海道社会貢献賞（自治功労者）を小原長俊さん（元町議会議員）が受賞。

● 「朝田麻里クリスマスコンサート イン 別海」中央公民館で開催。

2005年は
こんなことが
ありました



10月



11月



12月

11 BETSUKAI 2006.1



☎75-2311
(内線201)

日	曜日	診療内容
10	火	耳鼻咽喉科 札幌医大 坪田 大 医師 精神科 浮田 充 医師
11	水	循環器内科 市立根室病院 柏木 雄介 医師
12	木	皮膚科 札幌医大 松坂 英信 医師
13	金	皮膚科 札幌医大 松坂 英信 医師 (午前中の診療)
		小児神経科 札幌医大 館 延忠 医師
17	火	精神科 浮田 充 医師
18	水	循環器内科 市立根室病院 島村 浩平 医師
23	月	耳鼻咽喉科 札幌医大 新谷 朋子 医師
24	火	耳鼻咽喉科 札幌医大 新谷 朋子 医師 (午前中の診療)
		精神科 浮田 充 医師
26	木	皮膚科 札幌医大 神谷 崇文 医師
27	金	皮膚科 札幌医大 神谷 崇文 医師 (午前中の診療)
		脳神経外科 とまこまい脳神経外科 高橋 義男 医師 (午後診療)
31	火	精神科 浮田 充 医師

循環器内科外来日程について

混み合うことが予想されますので予約制といたします。
ご迷惑をおかけしますがご協力ください。

●診療日・診療時間(月2回の診療です。)

1月は第2・第3水曜日の診療となります。診療時間は午前・午後1日です。

●予約方法

初回は、内科外来を受診し病状等に応じ循環器内科を受診していただきます。

電話での予約はできません。

薬のみの患者さんは内科を受診していただきます。

詳しくは町立別海病院へお問い合わせください。

外科・整形外科外来診療時間について

●外科診療 月曜日から木曜日は、午前のみ診療
金曜日は午前・午後1日診療

●整形外科診療 月曜日から木曜日の午後のみ診療
(金曜日の診療はありません。)

精神科外来について

毎週火曜日(午前・午後)診療をいたします。

小児科からのお知らせ

原則として予防接種を木曜日の午後といたします。かぜひきさんとの接触を避けるため、一般の患者さんは午前中に受診されますようお願いいたします。
(毎週、金曜日が休日の場合はその週の予防接種は無くなります。)

町の保健室

札幌医科大学病院院長

島本和明教授健康講演会終了!

12月15日、マルチメディア館で健康講演会「メタボリックシンドロームと生活習慣病」が日中と夜に計2回行われ160名余りの町民が参加しました。講師の島本教授から **内臓肥満、高血圧、高脂血症、高血糖が重なると血管が傷つき(動脈硬化)脳卒中や心筋梗塞をおこしていること** がやさしい言葉遣いで説明されました。

また、動脈硬化の成り立ちについて、心臓の血管造影や足の壊疽(腐ってくる)の様子が映像で解りやすく説明され、動画を通して私たちが血管に入ったような気分になり、参加者からは、「大変解りやすかった。」「もっと多くの方が講演会にこられると良かった。」「若い人にもっときてほしい。」などの声が多く寄せられていました。



問合せ／町民保健センター ☎75-0359



元気未来っ子

1歳6カ月健診 12月7日 町民保健センターで撮影 ()内は保護者名



前川かれんちゃん
(浩)



岩谷 弥美ちゃん
(真美)



丹羽 瑛郁くん
(博文)



石井 健太くん
(淳也)



竹山 創くん
(良)



福井 れなちゃん
(清和)



石井 あみちゃん
(雅仁)



高田 葉依ちゃん
(嘉秋)



二ノ宮優人くん
(僚介)



丹羽 勇真くん
(茜)



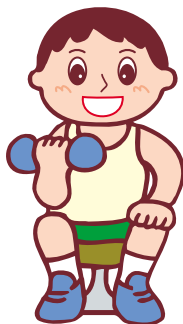
佐藤 奎太くん
(浩司)



古里 和鈴ちゃん
(達也)

※希望された方のみ掲載しています。

メンズ フィットネス 始動!!



男は女より動脈硬化をおこしやすい！
親族に動脈硬化による心筋梗塞や脳卒中の人がいればなおさら危ない！
「腹が出てきたなあ…」と感じているそのあなた～。
「どうにかしたい。ふえ続ける体重」と思っているあなた～。
ストレス解消・肥満の是正に真剣に取り組みましょう。ふるってご参加ください。

目 的	ストレス緩和と生活習慣病の根源である肥満を改善します
実施内容	有酸素運動中心
実施日時	毎週水曜日 19:00～20:00
実施場所	町民温水プール（当面はプールのジムで行います。）
対 象 者	20～60代男性でへそ周りが85cm以上の方
スタッフ	スポーツセンター職員・保健師
参 加 料	無料（入館料¥310は別途がかかります。）
持 ち 物	運動靴とタオル

申込み・問合せ／町民保健センター健康推進担当：鈴木・奥村 ☎75-0359



子ども達にとって望ましい教育環境の一層の充実を目指して

～別海町立小・中学校適正配置計画～(概要版)

近年、町内の各学校では、少子化により、全ての学校の児童生徒数が減少し、小学校では12校中8校、中学校でも10校中1校が複式となるなど、一定規模の学校環境を維持することが困難な状況になって来ています。

このようなことから、教育委員会では、平成14年から「少子化時代に適応した学校運営と課題と対策」について検討を進め、平成16年8月に「別海町立小・中学校適正配置計画(案)」を作成し、同年11月4日から12月15日までの間、町内12カ所において説明を行い、町民の皆様からご意見をいただきました。

その後も、計画案にある短期的・中期的に適正配置の推進を予定している地域で、再度意見交換を行ってきましたが、それぞれの地域の皆様からのご意見を参考に平成17年11月21日「別海町立小・中学校適正配置計画」を策定しました。

学校は、地域にとって象徴的な文化施設としての側面を持っていますが、何よりも、次代を担う子ども達のための学校であり、本町の子どもの調和のとれた成長発達と教育効果を第一に考慮し、一定規模の集団による教育力を生かすための学校環境を整備する必要があると考えています。

今後、保護者や各地域の皆様のご理解とご協力を得ながら、子ども達にとって望ましい教育環境の一層の充実を目指して「別海町立小・中学校適正配置計画」を推進して行きますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

<別海町立小・中学校適正配置の基本方針と推進計画>



(1) 別海町の小・中学校適正化の基本方針

別海町の将来を見据えた町立小・中学校適正化の基本方針を次のとおりとします。

- ア、町内を東部地区、中央地区、西部地区に大きく分け、当面は、小・中それぞれ単式校5ないし6校を配置します。
- イ、町立小・中学校の1学年当たりの児童・生徒数は、10人以上となることが望ましい。
- ウ、完全複式校及び児童数30人程度となっている小学校並びに中学校で複式学級を有する中学校を統廃合します。
- エ、ウ以外の小・中学校については、極小規模化を避けるため、小学校では4学級以下で児童の数が50人以下、中学校では生徒数が25人以下となる場合は、統廃合を検討します。
- オ、同一地域に小学校および中学校が設置されている場合は、中学校から（または、小・中学校同時に）統廃合を検討します。
- カ、適正配置を進める中で、通学区域の見直しおよび通学区域の弾力化の検討も併せて行います。

統廃合にあたっては、各学校の学習活動・集団活動・教職員定数の観点等総合的な見地から判断するとともに、学校は地域の様々な活動の拠点であることも認識し、地域の状況や特別の事情についても考慮します。

また、通学距離が長くなることについても通学の安全性と通学手段の確保について十分配慮します。更に、閉校後の学校施設の活用方法も含め、これらについて地域の関係者と十分協議しその意向を尊重しながら進めます。

(2) 推進計画

ア、短期的～完全複式校及び児童数30人程度小学校並びに複式学級を有する中学校（**美原小、豊原小、光進小・中**）の統廃合に着手します。

イ、中期的～●小学校で4学級以下、児童数50人以下となる（見込みの）学校（**上風連小、中西別小**）

●中学校で生徒数25人以下となる（見込みの）学校（**上風連中、中西別中**）

上記の小・中学校については、統廃合について検討を始め、5年以内の統廃合を目指します。

ウ、長期的～上記以外小・中学校については、5年毎に地域の出生数等、今後の人口推計を行い、統廃合の必要性について検討します。

救え!! 世界の子どもたち

～別海高校ボランティア局の取り組み～

別海高等学校 教諭 前川 保夫



別海高校ボランティア局（局長：佐藤辰則さん）は、日頃から地域に密着した地道なボランティア活動に取り組んでいます。さらに世界にも目を向けたボランティアにも取り組もうと、NGO団体が推進している『チャイルドスポンサーシップ・プログラム』へ3年前から参加しています。今回はこの取り組みを紹介します。

この『チャイルドスポンサーシップ・プログラム』とは、戦争や貧困・飢餓などで恵まれない子どもたちを支援する制度で、学校に通うことが困難であったり、心身に傷を負っている世界の子どもたちをNGO団体に紹介していただき、経済的な支援や心の交流を行うプログラムです。一昨年まではカンボジアのチュー・ソクナ君を支援し、昨年度から同じくカンボジアのペング・チョンセアン君を支援しています。

ボランティア局の局員は、学校祭のバザーや昼休みの募金活動を通じて支援チャイルドへの寄付金を募ったり、古着集めを呼びかけて集まった古着を送ったり、心温まる手紙を支援チャイルドに送り交流を図るなど、幅広い活動を展開しています。時折届けられる支援チャイルドからの手紙は、ボランティア局が発行する「ボラ局新聞」に掲載し、全校生徒にもこの取り組みを身近に感じてもらうよう工夫しています。顧問の江畑慶洋教諭は「局員たちは、この活動を通して広く世界の現実を学ぶとともに、厳しい現実にはむくことなく、現実を変えるためにできることから活動しています」と話しています。

他者に手をさしのべる「気持ち」を「かたち」としている別海高校ボランティア局。これからの活躍が期待されます。



今こそ、子どもたちに「命」「生きること」の意味を…

学校教育研究部長 三好 政己

小1女児の痛ましい事件、凶悪事件の低年齢化、ネットを通じた集団自殺などやりきれない事件が毎日のように報道されます。

旭山動物園の小菅園長の著書を読みました。「死を遠ざけると、命はどんどん理解できなくなる!」「命は形のないもの。体験して感じることでしか伝わらない」と生き物に夢中だったという少年時代の自然体験や社会体験と結びつけて語られています。

今こそ、地域・家庭・学校が一体となって幼少期の子どもたちに豊かな体験を通して「命」や「生きる」との意味を伝えていかなければならないと思うのです。

お知らせ 伝言板

別海町役場 (0153)75-2111
西春別支所 (0153)77-2131
尾岱沼支所 (0153)86-2166
上風連出張所 (0153)75-7326
上春別出張所 (0153)75-6011

国勢調査速報 —あなたもこの中の一人です—

平成17年10月1日に行われた国勢調査では調査員はじめ、町民の皆様にご協力いただきありがとうございました。

国勢調査の結果（概数）がまとまりましたので、別海町の人口についてお知らせいたします。

この後も大切な統計データが順次、統計局のホームページなどにより公表されます。



		平成17年	平成12年	比較
人	男	8,148 人	8,435 人	△287 人
	女	8,311 人	8,475 人	△164 人
計		16,459 人	16,910 人	△451 人
世帯数		5,787世帯	5,553世帯	234世帯

（数値は概数であるため、総務省統計局の公表結果とは異なる場合があります。）

問合せ／総合政策課広報・メディア担当（内線2223）

平成18年度奨学生募集

教育委員会では、別海町奨学資金貸付条例に基づき、平成18年度の奨学生を募集しています。

○資格要件／別海町の住民であり、就学資金の支弁が困難と認められる方で、次の学校へ在学または合格した方

●医科大学、教員養成大学、看護学校、看護師養成所、特殊な技能教育または専門教育で適当と認められる学校

●前記以外の大学などで適当と認められる学校

○必要書類／奨学資金貸付申請書、家庭状況調査書、推薦書、合格通知書の写しまたは在学証明書

○貸付額／1人月額2万円または3万円（選択）

○申込期限／平成18年3月24日（金）

○申込み・問合せ／教育委員会学務課（内線3613）

国保からのお知らせ

別海町国民健康保険では、毎年11月1日に「前年度1年間病院にかからなかった」「保険税を納期内に完納した」世帯を優良家庭として表彰しており、本年も42世帯を表彰しました。

11年間連続表彰世帯	1世帯
9年間連続表彰世帯	1世帯
8年間連続表彰世帯	1世帯
6年間連続表彰世帯	2世帯
3年間連続表彰世帯	3世帯
2年間連続表彰世帯	11世帯
単年度表彰世帯	23世帯
計	42世帯

今、高齢化などにより医療費が増加し、医療保険の財政が厳しい状況になっています。このまま医療費が増え続ければ、いずれは「国民皆保険制度」が成り立たなくなってしまうかもしれません。少しでも医療費を大切にするため、自分自身いつまでも健康であるために、毎日の健康づくりが大切です。

問合せ／町民課保険・医療担当（内線1215）

浄化槽豆知識コーナー第7回

家族のみんなが知っておくべきことは何ですか？

小型合併処理浄化槽は、し尿だけでなく台所や風呂、洗濯などの生活雑排水も一緒に処理する浄化槽です。それだけにさまざまな性質の汚水を処理する能力が要求されます。こうした状況について浄化槽を使用する家族のみんなが理解し、浄化槽が機能を十分に発揮できるように協力することが大切です。

①登録を受けた保守点検業者と保守点検契約を、許可を受けた清掃業者と清掃契約をそれぞれ結んでください。また、指定検査機関に検査を依頼してください。

②ちょっとした心づかいをしてください。

●台所で

- 台所で使った油は、流しなどに流さず、ゴミと一緒に出す
- なべや皿のひどい汚れは紙でふいてから洗う
- 三角コーナーには細かいネットをかぶせる

●トイレで

- 紙おむつ、衛生用品、たばこの吸殻を流さない
- トイレットペーパーを使う
- 塩酸等の薬品を使わない（普通のトイレ洗剤はOK）

●洗濯で

- 無りん洗剤を使う
- 洗剤は必ず適量を量って使う
- 漂白剤は適量を使う

●浄化槽で

- 殺虫剤は使わない
- ブロワの電源を絶対に切らない

出典【社団法人全国浄化槽団体連合会発行・合併処理浄化槽と上手につきあう方法】
担当／下水道課（内線3414）

浄化槽の法定検査を受検しましょう

平成18年2月改正浄化槽法が施行され、浄化槽の法定検査を受検しない浄化槽管理者（設置者）に対する罰則（30万円以下の過料）等が新たに規定されます。

法定検査の受検は、法律で浄化槽管理者に義務付けられ、浄化槽の保守点検・清掃が適正に実施され、浄化槽が正常に機能し、きれいな処理水を流せるか確認のために不可欠な検査なので、必ず受検しましょう。

問合せ／北海道環境生活部環境室環境保全課水道グループ主査（浄化槽）☎011-204-5192・FAX011-232-1301

冬の暮らしを守るために!!

冬期間の道路について

冬期間の道路状況は時間と場所（日陰等）・天候により変化しますので、自動車の運転および歩行には、くれぐれも注意してください。

通行止め・吹雪時の外出について

昨年度から事故などを防止するため異常気象時には除雪作業を実施せず、国道・道道と幹線町道の交差点184カ所に通行止めバリケードを設置し、通行止めをしております。

今年度も異常気象時には、通行止めを実施します。また、吹雪時に外出をして車で立往生し、農家や公共機関に救助を要請してくる事態が多くあります。吹雪時は、救助に時間がかかり、状況によっては現地に行けない場合もありますので、できるだけ外出を控えてください。

なお、別海町ホームページおよび携帯電話サイトで通行止め等の情報を調べる事ができますので、ご活用ください。その他詳しい情報は、下記までお問い合わせください。

問合せ／建設水道部事業課維持担当（内線3217）・管理課管理担当（内線3117）

ホームページアドレス <http://www.betsukai.gr.jp/> 携帯電話アドレス <http://www.betsukai.gr.jp/info/>

除雪時のお願いについて

①除雪車は作業中、急に後退する場合がありますので除雪車両から20m以内には近づかないでください。

（車両の前後が運転手から見えない場合があるため）

②路上駐車がある場合、除雪作業の支障となり、除雪ができませんので、路上駐車はしないでください。

③市街地の除雪した雪を空き地に入れさせてください。このことにより作業が早くなり道も広くでき、交通事故の危険も少なくなりますのでご協力ください。

④作業上やむを得なく、玄関先などに雪が残る場合もありますのでご理解願います。また、ゴミステーション前にたまった雪は各利用者で除雪願います。

⑤町の雪捨て場は、住民の要望があれば利用可能ですが、近年生ゴミ・古タイヤ・じゅうたん・建築資材のゴミ等が雪解けに見受けられます。この現状が今後続けば個人の雪を受け入れることができなくなりますので、ご注意ください。

問合せ／建設水道部事業課維持担当（内線3217）

別海地区のくみ取りの申込み先が変わります

現在、し尿や家庭用排水・浄化槽汚泥のくみ取りの申し込みは役場町民課で受付けていますが、平成18年1月から3月までを**試験期間**として、**別海地区のくみ取りの申込みを現在のくみ取り委託業者に変更**いたしますので、くみ取りを希望される方は**下記の受付先へ申込み願います。**

受付先／渡邊清掃株式会社 電話番号 75-2861

変更地区／別海地区（その他の地区は今までどおり役場および支所・出張所で受付けます。）

試験期間／平成18年1月6日（金）～平成18年3月31日（金）

問合せ／町民課町民生活担当（内線1213）



新車購入時などにリサイクル料金の支払いが必要になりました

平成17年1月から自動車リサイクル法が始まり、新車購入時などにリサイクル料金の支払いが必要になりました。また、本法施行前に抹消済みの車を廃車にする際にも、必ずリサイクル料金を支払う必要があります。廃車は登録を受けた引取業者へ引き渡す必要があります。

問合せ／根室支庁環境生活課廃棄物対策係 ☎0153-23-6821（直通）

「友好都市カレンダー2006」を無料配布しています

友好都市サミット協議会（別海町と友好都市関係にある、大阪府枚方市・高知県四万十市・沖縄県名護市・香川県塩江町の3市2町で構成）では、各地の四季を掲載したカレンダーを作成し好評を博しています。塩江町は、昨年9月26日高松市と合併し、現在は民間レベルでの地域間交流が続いています。

A3判2つ折りタイプで別海町役場・支所・出張所で無料配布しています。

問合せ／総合政策課企画調整担当（内線2212）



北海道からのお知らせ 法人道民税・事業税の申告は、インターネットで

北海道では、平成18年1月30日から地方税ポータルシステム(エルタックス)を利用し、インターネットによる法人道民税・法人事業税の申告受け付けを開始します。

詳細につきましては、エルタックスホームページや北海道ホームページをご覧ください。

エルタックスホームページ <http://www.eltax.jp/>

北海道ホームページ <http://www.pref.hokkaido.jp/soumu/sm-zeimu/>
問合せ／根室支庁税務課納税管理係 ☎0153-24-5440(直通)

遊魚に伴う安全啓発について

遊魚は、一年を通じて自然と親しみながら気軽に楽しめるレクリエーションとして多くの皆さんに親しまれています。

厳冬期を迎え、海への転落事故や暖をとる際の一酸化炭素中毒など、生命に関わる危険な事故が発生しやすくなります。安全な遊魚を楽しむため、一人ひとりが天候などの自然条件にも十分留意し、慎重な行動を心がけましょう。

問合せ／根室支庁生活環境課道民生活係 ☎0153-24-5580(直通)

「町民体育館」休館のお知らせ

町民体育館は改修工事のため、平成18年1月8日から3月31日までの期間全館利用できません。なお、シーズン券をお持ちの方は、3ヵ月分還付致しますので、体育館窓口にて手続きをお願いいたします。(土日・祝日を除く)

1. 還付手続き期間／平成18年1月9日(月)～3月31日(金)

2. シーズン券還付額／一 般 1,050円(1枚)

65歳以上 525円(1枚)

※1回券は来年度も使用できますので、シーズン券のみの還付となります。

「町民温水プール・児童用プール冬期間の開放」のお知らせ

町民の水中運動による健康作り促進のため、今年度試行的に児童用プール(16m・6コース・水深80cm～90cm)を開放致しますので、冬場の健康作りのためプールをご利用ください。

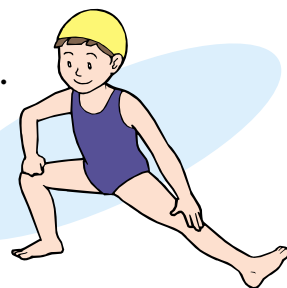
1. 開放期間／平成18年1月17日(火)～3月31日(金)

2. 開放時間／午後3時～午後8時(トレーニング室開放と同じ)

3. 開放曜日／火曜日～金曜日(週4日・祝日は休み)

4. 使用料／1回券一般310円・65歳以上150円(回数券・シーズン券もあります)

問合せ／総合スポーツセンター ☎75-2882



中小企業大学校旭川校研修事業のご案内

コ	ス	名	研 修 期 間	対 象 者	受講料
No.22 コース	現場改善シリーズ1 (基礎編)	～あなたの工場の問題を発見!～	1月11日(水)～13日(金) (3日間)	生産部門の管理者・リーダー	30,000円
No.23 コース	ビジネスリーダーの能力向上シリーズ(4)	～組織を強くするファシリテーションと交渉力～	1月23日(月)～26日(木) (4日間)	管理者・部門のリーダー	34,000円

問合せ／中小企業大学校旭川校(研修担当) ☎0166-65-1200・役場商工観光課商工担当(内線1625)



郵便局のミニレター

ATMにおける1日当たりの引出し限度額の変更について

平成18年1月4日(水)から、ATMでの引出し額(送金等を含む)は

1日当たり合計 **200万円**まで
(0:05～23:55)

といたしました。

●対象となる引出し等

郵便局の
ATMの
ご利用
(注1)

提携
金融機関の
ATMの
ご利用

デビット
カードの
ご利用

注1: 通帳またはカード(郵便貯金共用カードおよび代理人カードを含む)による次の(1)から(3)の取扱いです。

(1) ば・る・る口座(通常郵便貯金)からの払戻し

(2) ば・る・る口座からの送金(口座間送金および相互送金による口座からの払出し)

(3) 通常払込み(払込書による払込み(料金を含みます。))

注2: 窓口での払戻し等およびインターネットホームサービスによる送金は対象外です。

●もっと安心のために(窓口でのお手続きが必要となります)

□1日の引出し等上限額

1日の引出し等(合計金額、(0円～200万円の間で1万円単位)を設定できます。

□1日の引出し等上限回数

1日の引出し等(回数、(0回～999回)を設定できます。

注: お手続きには「通帳とお届け印」または「カード(ご本人様名義)」が必要となります。

(ご本人であることを確認できる書類のご提示をお願いする場合がございます)

詳しくはお近くの郵便局でお尋ねください。

1月10日は ◎急ぐほど 正しくはっきり110番
「110番の日です」 ◎警察相談 かけて安心 #9110

べっかい歳時記



オホーツクへ初曙の日矢速い

はつあけほの
圓谷 慶子

元旦の東の空が次第に明るくなりやがて一閃、雲間から日の光が走る。初日の出だ。日矢は火矢と言ってその昔火を仕掛けて放った矢のことで、雲間から差し出る強い日の光を表したものだと思われる。今西 青峰

寄付 ありがとうございます。

- ・別海町
 - ▽上春別長寿会
 - 会長 菅野 達真さん（上春別）
- ・特別養護老人ホーム清翠園
 - ▽上風連睦クラブ
 - 会長 齊藤 忠吉さん（上風連）
- ・社会福祉協議会
 - ▽高橋 秀美さん（本別海）
 - ▽角田サチ子さん（西春別駅前柏町）
 - ▽一森 恵子さん（西春別駅前栄町）
 - ▽宮前 昇徳さん（西春別）
 - ▽楠 茂さん（尾岱沼港町）
 - ▽山田 安得さん（中春別西町）
 - ▽佐藤 通好さん（中春別南町）
 - ▽大槻スズエさん（別海常盤町）
 - ▽青木摩利子さん（西春別駅前栄町）
 - ▽阿部 實さん（西春別駅前曙町）

ありがとうございます。

11月1日から11月30日届出分まで

お誕生おめでとう



- | | |
|-----------------------|-------------|
| ▷飯島 合蘭 (かいら) ちゃん (女) | 秀 樹 (別海) |
| ▷庄司 敬貴 (ひろたか) ちゃん (男) | 敬 幸 (西春別) |
| ▷鎌田 翔伍 (しょうご) ちゃん (男) | 里 見 (別海) |
| ▷花輪 あみ (あみ) ちゃん (女) | 輔 徳 (別海) |
| ▷佐藤 哲太 (てった) ちゃん (男) | 大 崇 (西春別) |
| ▷渡辺 唯愛 (い) ちゃん (女) | 洋 祐 (西春別駅前) |

- | | |
|----------------------|----------|
| ▷池田 絢音 (あやね) ちゃん (女) | 和 紀 (別海) |
| ▷尾崎 杏紗 (あずさ) ちゃん (女) | 貴 宏 (別海) |

ご結婚おめでとう



- | |
|----------------------|
| ▷中川 由樹・石田いづみさん (別海) |
| ▷原井 純弥・日西 裕子さん (上風連) |

※戸籍届出時に窓口で承諾された方のみ掲載しています。

国民年金

20歳がスタート!

国民年金

国民年金は、すべての人に基礎年金を支給する制度です。

自営業の人や学生、アルバイトをしている人など、すべての人が20歳から60歳になるまで40年間加入して保険料を納めます。

保険料を納めることにより、年をとって働けなくなったときの老齢基礎年金や病気やケガで障害が残ったときに障害基礎年金、夫に先立たれたときに遺族基礎年金を支給し、経済的な支えを行うことを目的としています。

国民年金はみんながお互いに協力し、将来を支え合う制度で、国が責任を持って運営しています。

生涯の大切なパートナー！年金手帳

20歳になると、国民年金に加入しなければならない人全員に年金手帳（基礎年金番号）が交付されます。年金に関する手続きは、基礎年金番号により行いますので、就職や転職などの時には、必ず年金手帳の提出を求められます。

また、退職して年金を受ける手続き等の時にも必要となります。

年金手帳は一生使用しますので、大切に保管してください。

年金手帳が交付されたら、まずチェック！

- 氏名にあやまりはありませんか？
- 基礎年金番号 3371-11551
- 生年月日にあやまりはありませんか？
- 性別にあやまりはありませんか？

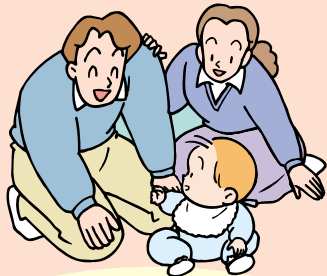
※もし、あやまりがあれば社会保険事務局にお知らせください。

社会保険事務相談所開設

日時／2月14日(火)13:00～17:00、15日(水)9:00～11:30
会場／中標津経済センター

☆国民年金保険料の納付は
安心・便利・確実な口座振替・自動振り込みで！
問合せ／町民課戸籍年金担当
(内線1225)

日	曜日	イ ベ ン ト 内 容
1/ 1	日	初日の出鑑賞会 野付半島ネイチャーセンター 6:00～
3	火	新春スプリント山根杯スケート大会 町営スケートリンク 9:00～
5	木	別海消防団出初式 役場庁舎駐車場 10:00～ 別海町新年交礼会 別海温泉ホテル 12:00～
7	土	別海町成人式 中央公民館 13:30～
22	日	別海町民スケート大会 町民スケートリンク 9:00～
2/ 4	土	中西別長靴アイスホッケー大会 中西別スケートリンク 10:00～
5	日	西部地区スケート大会 西春別スケートリンク 9:00～ 東部地区スケート大会 尾岱沼スケートリンク 9:00～



2月の 保健業務予定

町民保健センター
☎75-0359

日	曜日	予 定 内 容	場 所	時 間
1	水	1 歳 半 健 診	町 民 保 健 セ ン タ ー	12:30～13:00
6	月	乳 幼 児 相 談	西春別ふれあいセンター	10:00～11:30
7	火	乳 幼 児 相 談 母 親 教 室	東 公 民 館 母子健康センター	10:00～11:30 10:00～12:00
9	木	4 ヲ月 健 診 母 親 教 室	町 立 別 海 病 院 母子健康センター	12:40～12:50 10:30～11:30
10	金	離 乳 食 教 室 乳 幼 児 相 談	町 民 保 健 セ ン タ ー 町 民 保 健 セ ン タ ー	10:30～12:00 9:30～15:00
14	火	母 親 教 室	母子健康センター	10:00～12:00 13:30～14:30
15	水	3 歳 児 健 診	町 民 保 健 セ ン タ ー	12:30～13:00
21	火	1歳3ヵ月歯磨き教室 4 ヲ月 健 診	町 民 保 健 セ ン タ ー 町 立 別 海 病 院	10:00～11:30 12:40～12:50
23	木	フ ッ 素 塗 布	西春別ふれあいセンター	10:00～11:30 13:00～15:00
24	金	フ ッ 素 塗 布 幼児ばくばく教室	町 民 保 健 セ ン タ ー 町 民 保 健 セ ン タ ー	9:30～11:30 13:00～15:30 10:30～11:30
27	月	3 ヲ月こあら教室	町 民 保 健 セ ン タ ー (人数により受付時間変更あり)	12:45～13:15
28	火	母 親 教 室	町 民 保 健 セ ン タ ー	11:00～13:00

まちの人口

16,863人(-15)
男 / 8,387 人 (- 8)
女 / 8,476 人 (- 7)
世帯 / 6,248世帯(- 5)

平成17年11月30日現在 ()は前月比

別海町の交通事故発生状況

発生35件、死者3名、傷者57名
前年同期比 (-1) (±0) (+9)
(平成17年1月1日～12月19日)

1月の運転免許更新講習会

この講習会は優良運転者で、更新手続きを終了された方のみ受講することができます。

日時 / 1月11日(水)13:30～
会場 / 交流館ぶらと

◆あけましておめでとうございます。昨年、5年に一度の国勢調査で皆様にご協力いただきありがとうございました。今年もまた統計調査、広報の取材等で皆様のお世話になると思いますのでご協力よろしくお願い致します。雪の季節となりましたので冬の運転に注意し、健康で穏やかな一年を過ごせたらと思っています。本年もよろしくお願い致します。(一)

◆あけましておめでとうございます。昨年は4月の機構改革で課が総務から総合政策へ、担当が統計広報から広報・メディアへと変わり、6月号で広報500号発行という節目もあり、あつという間の一年でした。また、町内の様々な行事やイベントを取材させていただき、ご協力いただきました皆様本当にありがとうございました。本年も「広報別海」をよろしく願っています。(光)

今月の納期

国民健康保険税(第4期)

問合せ / 税務課収納対策担当(内線1115・1116)